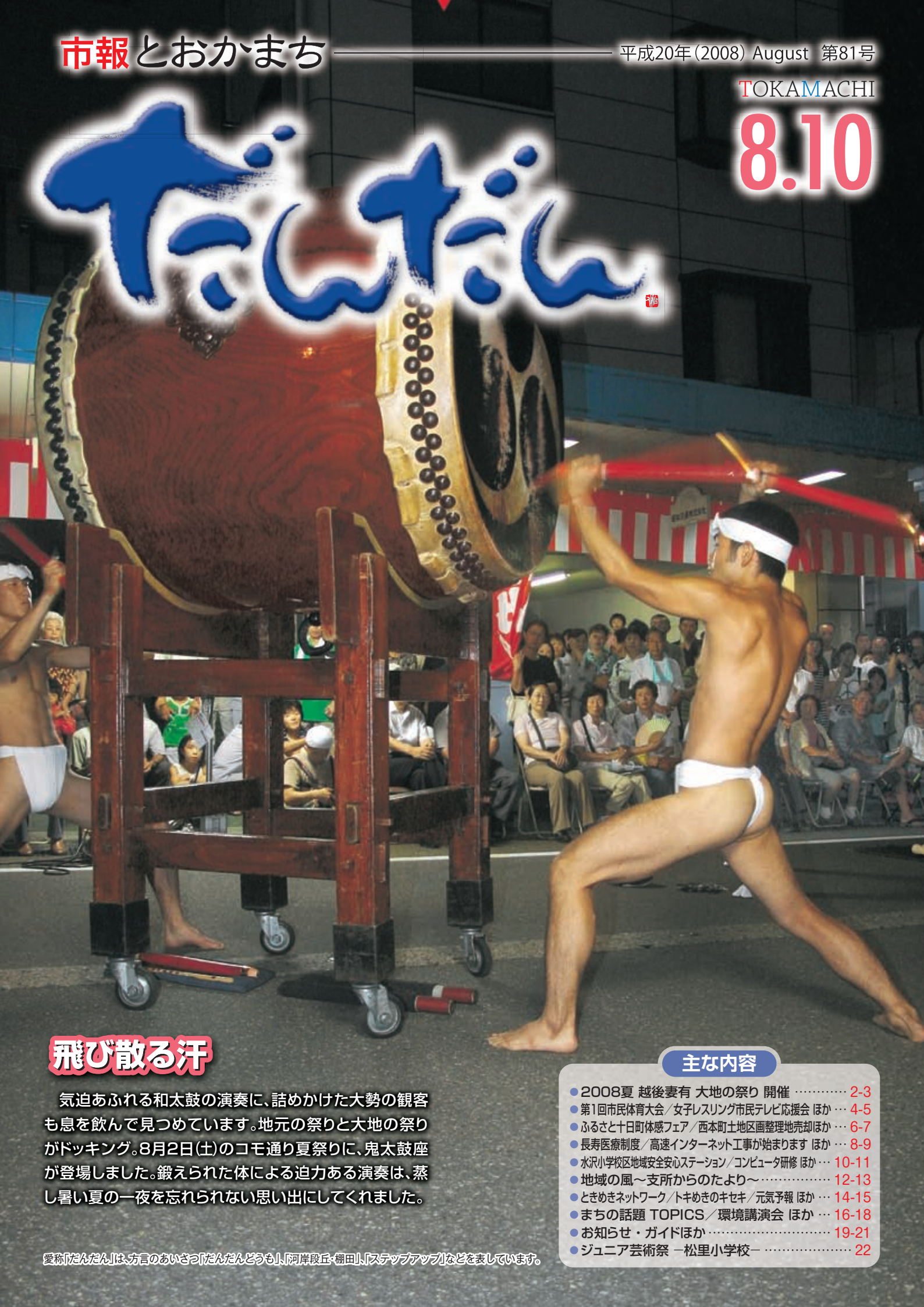
市報とおかまち
平成20年（2008）August　第81号
TOKAMACHI
8.10

だんだん



飛び散る汗

気迫あふれる和太鼓の演奏に、詰めかけた大勢の観客も息を飲んで見つめています。地元の祭りと大地の祭りがドッキング。8月2日（土）のコモ通り夏祭りに、鬼太鼓座が登場しました。鍛えられた体による迫力ある演奏は、蒸し暑い夏の一夜を忘れられない思い出にしてくれました。

愛称「だんだん」は、方言のあいさつ「だんだんどうも」、「河岸段丘・棚田」、「ステップアップ」などを表しています。

主な内容

- 2008夏 越後妻有 大地の祭り 開催 …… 2-3
- 第1回市民体育大会／女子レスリング市民テレビ応援会 ほか … 4-5
- ふるさと十日町体感フェア／西本町土地区画整理地売却ほか … 6-7
- 長寿医療制度／高速インターネット工事が始まります ほか … 8-9
- 水沢小学校区地域安全安心ステーション／コンピュータ研修 ほか … 10-11
- 地域の風～支所からのたより～ …… 12-13
- ときめきネットワーク／トキめきのキセキ／元気予報 ほか … 14-15
- まちの話題 TOPICS／環境講演会 ほか … 16-18
- お知らせ・ガイドほか …… 19-21
- ジュニア芸術祭 －松里小学校－ …… 22

来年開催「2009大地の芸術祭」に向けて

2008夏 越後妻有 大地の祭り開催

8月の31日間、十日町市・津南町を舞台に繰り広げられる「2008 夏 越後妻有 大地の祭り」が、8月1日㈮に開幕しました。来年開催の「第4回大地の芸術祭」に向けて弾みをつけるこの1か月間。夏の風物詩ともなった大地の祭典に、市内各地域もにぎわいを呼んでいます。

大地の祭りでは、空き家作品などこれまで設置された約160点の作品を公開しているほか、多彩なワークショップやイベントが開催されています。夏の思い出作りに「大地の祭り」に出かけよう。

コモ通り夏祭り

ベリースプーン
世界でひとつだけのベリージャムをつくろう！

木の実とハッパのワーク・ショップ

■問合せ
観光交流課芸術祭推進室　☎757-2637
まつだい農舞台事務局　☎595-6310
公式サイト　http://www.echigo-tsumari.jp/

アーティストが地域の祭りに参入

今回の大地の祭りの目玉の一つとして、鬼太鼓座などのアーティストがあちこちの地区の祭りに加わって、盛り上げています。会期中13地区での祭りに参加が予定されていますが、その先陣をきって開催されたのが「コモ通り夏祭り」。恒例のおかめ市に、市内でもおなじみの鬼太鼓座が参加して勇壮なバチさばきを披露。歩行者天国にした通りには、約500人が詰めかけ、熱い演奏に聞き入っていました。

廃校を作品に

来年の大地の芸術祭では、市内にある廃校を使って多くの作品展開に取り組む予定です。これまで、中里地域の旧清津峡小学校土倉分校や松之山地域の旧東川小学校などでは、校舎全体を作品に仕上げているその大掛かりな展開が強い印象を与え、好評を呼びました。

来年に向けたその一つが、鉢集落にある旧真田小学校。平成17年に閉校になった校舎を利用して、2006年の大地の芸術祭では4組の作家が作品を展示しました。来年の大地の芸術祭では、校舎をまるごと絵本の美術館にする構想で準備を進めています。

【絵本作家】
田島征三さん

今回は、民話や絵本を中心にした参加型の展覧会にしていることも特徴の一つです。学校の造りを生かして各教室では、絵本の原画の展示や物語に沿って絵の具などで好きな場面の絵や主人公の仲間のキャラクターを描いたりとみんなが参加できる方法を凝らしています。

そして、もとの体育館には力ボチャの空をイメージして、約600個のカボチャをつり下げました。カボチャ作りや縄ないなど、地元などの大勢の皆さんから参加していただいて、作品が出来上がっています。

学校を活用した作品は来年が山場です。構想としては、立体作品や映像を交えて学校全体が絵本になるようにしたいと思っています。また、集落の皆さんからも協力していただいてカフェや手作り料理が提供できるようなスペースも作っていきたいです。おもしろおかしくやっているうちにのぞいてみたくなるようなそんな展開を考えています。

地元市民が作品制作に協力

田島さんの作品として、体育館に飾られたカボチャは、12戸の地元の皆さんが春から育てたものと、茨城や沖縄など各地の色とりどりのものを集めました。それを、地元の皆さんが縄をない、一つひとつ縛って天井の梁(はり)につり下げました。作品の展示準備に入った7月下旬の週末には、延べ約100人が作業協力にあたり、26日㈯には大地の祭りの成功を願い集落をあげて納涼会も行って、母校で作品展示する田島さんを歓迎しました。

多くの市民が参加した作品づくり（旧真田小学校）

鉢集落が芸術祭とかかわりを持ったのは、平成10年に集落の将来をどうするか活性化の方法について、若手グループの「鉢未来フォーラム21」で検討を重ねたことが始まりです。そのとき、集落と相談して「里創プラン」の作品誘致に手を挙げました。以降、毎回作品が設置され、集落で維持管理も担っています。作家さんも集落の行事に加わってくれるので親しみがあります。

今後、学校を使った大掛かりな展開になるので、集落も協力していかなければ成功につながらないと思っています。自分たちも参加して、自分たちのものとして取り入れる気持ちがいいんじゃないかな。人との交わりで集落が活気付けばいいね。

鉢未来フォーラム21　会長
尾身　浩さん（鉢1・49歳）
（後ろは旧真田小学校）

学校は集落の中心だから、こうして生かされるのはうれしいです。

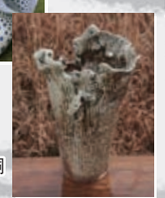
去年の12月に田島さんの作品構想の話がありました。集落も母校の使い道をどうするか考えていたところなので賛同しました。今年3月から学校の片付けを始め、今後改築して来年の芸術祭に備えていきます。

やきもの美術館「うぶすなの家」第3回展

「縄文土器と現代陶を結ぶ点と線」展

火焔型土器が出土した「やきもの」のふるさと十日町で開催する現代陶芸展です。ドットやストライプなど楽しい装飾が施された作品が並びます。ぜひ、ご覧ください。

中島晴美〔美濃〕



澤 清嗣〔信楽〕

撮影＝佐々木光

●会　　期＝8月31日㈰まで
●開館時間＝午前10時～午後5時
●会　　場＝うぶすなの家（願入）
●入 館 料＝大人500円、小・中学生250円
●出品作家＝市川良夫、澤清嗣、中島晴美、柳原睦夫
●問 合 せ＝まつだい農舞台事務局
☎595－6310

大地の芸術祭　越後妻有アートトリエンナーレ2009

商品開発説明会のお知らせ

大地の芸術祭では、地域の歴史、知恵や技術、自然素材を生かし、そこにアートを加えたさまざまな関連商品を開発してきました。現在も約20の企業や団体が参加していますが、来年の第4回大地の芸術祭に向けた新たな商品開発の活動が始まります。

次の日程で商品開発説明会を開催します。関心のある人はぜひご参加ください。

■開催日時／会場

8月20日㈬　午後2時～／本町分庁舎（本町2）
8月21日㈭　午後4時～／まつだい農舞台（松代）
8月22日㈮　午後7時～／津南町文化センター（津南町）
いずれの会場も予約不要。都合のよい会場を選んでください。

■内　容

第4回大地の芸術祭の商品開発方針やコンセプトの説明。

次回の芸術祭グッズは、十日町市・津南町らしさをさらに前面に出した、地域発信の商品展開を目指します。独自の技術、なりわい、自慢の逸品などをお知らせください。

■対　象

個人、業者は問いません。どなたでも参加できます。

【問合せ】
観光交流課芸術祭推進室　☎757-2637
まつだい農舞台事務局　☎595-6310

旧十日町市第17回市民体育大会

合併記念 第１回市民体育大会準備進む

合併前の旧５市町村の地域間交流と、世代間の交流、健康で活力ある市民生活の実現を目的として開催される、新十日町市第１回市民体育大会の準備が進められています。今回はチーム編成と種目をお知らせします。

大会日時 **9月7日(日)** 午前8時30分～

会　　場 市陸上競技場（中条背戸）

■問合せ　スポーツ振興課　☎ 752-4377

■チーム編成

※人口は平成20年２月29日現在

No	チーム名	人口(人)	◎代表 ○主将
1	十日町東部	3,089	◎春川　熊二 ○西野　伸一
2	十日町	3,650	◎田村　邦夫 ○滝沢　明夫
3	新座	2,743	◎柳　邦男 ○村山　太一
4	西部・高山	5,173	◎大島　清松 ○滝沢　清一
5	川治・六箇	6,645	◎村山　耕司 ○村山　正夫
6	大井田	2,894	◎小川　元一 ○太田　敏弘
7	中条・飛渡	4,414	◎須藤　誠也 ○山口　浩秋
8	吉田	2,974	◎佐藤　敏夫 ○尾身　整
9	愛 ing 下条	3,792	◎生越　誠一 ○小宮山　裕
10	水沢	6,082	◎上村　國平 ○鈴木　規宰
11	川西	7,767	◎保坂　和則 ○上村　保弘
12	なかさと	6,095	◎岡村　憲次 ○岡村　憲次
13	まつだい	3,836	◎佐藤　定行 ○中村　守
14	まつのやま湯鳥	2,753	◎小野塚英男 ○福原　政美

■競技種目

陸上競技種目

【トラック種目】

性別	種　目	人　数	年　齢　区　分
男子	100m	各１人	小学生・中学生以上
	1500m	１人	年齢制限なし
女子	100m	各１人	小学生・中学生以上
	800m	１人	年齢制限なし

【リレー競技】

ア／小・中学生リレー　（1200m）　１チーム14人
イ／年齢別リレー　　（1200m）　１チーム12人

レクリエーション種目

【団体種目】

種　目	合計人数	年齢・学年	性　別	人数
大なわとび	22人	年齢・性別制限なし		22人
紅白親子玉入れ競争	30人	幼児	男女制限なし	15人
		母親		15人
つな引き	30人	中学生以上	男性・女性各15人	
紅白大玉送り	40人	年齢制限なし	男性・女性各20人	

【リレー種目】

種　目	合計人数	年齢・学年	性別	人　数
ムカデリレー	20人	年齢制限なし、１組５人（１組以上は女性の組）×４組		
シルバーミックスレース	７人	60歳以上	男　性	４人
			女　性	３人
ミックスリレー	22人	小学生以上～50歳以上まで６区分		

競技組み合わせ抽選会開催

８月１日(金)午後７時から市総合体育館において、各チームの代表による競技の対戦相手やコース順を決める抽選会が開催されました。

北京五輪 がんばれ！日本 金メダルだ 女子レスリング

みんなで応援しよう 市民テレビ応援会 開催

伊調千春選手（48kg級）

吉田沙保里選手（55kg級）

伊調　馨選手（63kg級）

浜口京子選手（72kg級）

女子レスリング開催時間に合わせ、キナーレに大型スクリーンを設置して市民テレビ応援会を開催します。北京オリンピックで金メダル獲得が期待されている女子レスリング。十日町で練習を積み、日本中の期待を一身に熱戦を繰り広げる選手たちをみんなで応援しよう。

北京オリンピック日本女子レスリング 市民テレビ応援会

●日時：８月16日(土)・17日(日)　午後５時～（両日とも）
●会場：越後妻有交流館　キナーレ（本町６－１）
●入場無料・どなたでも参加できます
※泥酔での参加や迷惑行為はお断りします
　会場で、応援グッズ・飲食品を販売しています

問合せ：北京オリンピック女子レスリング地元応援実行委員会／丸山　☎090-3145-3230
市村　☎090-2647-0341

全国大会出場選手壮行会開催

7月25日(金)、市保健センターにおいて、夏季各種全国大会に出場する選手の壮行会が行われました。大会・選手は次のとおりです。（敬称略）

◎第61回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会（7月28日(月)～8月2日(土)／埼玉県熊谷市）
山田隆寛（十日町総合高）、内山政徳（安塚高松之山分校）、小島亮（十日町高）

◎第35回全国高等学校空手道選手権大会（8月5日(火)～8日(金)／埼玉県行田市）
田邊貴大（松代高）

◎第8回全日本少年少女空手道選手権大会（8月9日(土)～10日(日)／東京都武道館）
村山萌依（吉田空手教室）、太田璃奈（水翔塾）、矢野智夏子（十日町空手協会）

◎第16回全国中学生空手道選手権大会（8月23日(土)～24日(日)／長崎県大村市）
中條美月（吉田空手教室）、庭野果菜、池田萌、福島麻衣（以上十日町空手協会）

◎第24回わんぱく相撲全国大会（8月3日(日)／東京都両国国技館）
佐藤寛（吉田小）、片桐瞬（橘小）、金井旺雅（中条小）

◎第86回全国高等学校相撲選手権大会（7月29日(火)～31日(木)／埼玉県秩父市）
村山大洋、大熊夏輝、橋本拓実、金井極（以上海洋高）

◎第19回全国都道府県中学生相撲選手権大会（8月10日(日)／東京都両国国技館）
田中暁紘（水沢中）

◎ブラジル日本移民百周年記念相撲大会（7月19日(土)～20日(日)／ブラジルサンパウロ州）
村山大洋（海洋高）

◎第61回全日本バレーボール高等学校女子選手権大会（8月2日(土)～6日(水)／埼玉県川越市）
田中優美（帝京長岡高）

十日町の魅力　食と工芸品でＰＲ　創ろう！自分の田舎（ふるさと）とおかまち！

ふるさと十日町 食と生活 体感フェア 開催

7月10日㈭から14日㈪までの5日間、東京・表参道「新潟館ネスパス」で「ふるさと十日町・食と生活体感フェア」を開催しました。これは、「創ろう！自分の田舎（ふるさと）とおかまち！」ネットワーク会員による十日町の魅力発信活動の一つです。都市部の人たちから十日町市の食や工芸品などを実際に手にしてもらうことで、十日町市をより身近に感じてもらい、今後の交流につなげようという企画です。

今回のフェアには、「創ろう！自分の田舎とおかまち！ネットワーク」に登録している会員のうち6団体が出展しました。皆さんはそれぞれ市内で「地域おこし・地域活性化」を目的に「交流・体験」活動を行っている人たちです。販売したのは市内の名のある特産品ではなく、自分たちの集落で採れた米や山菜料理、あんぽやちまきなど、集落や地域の皆さんが日ごろ食べているものです。これらを東京の皆さんに試食してもらい、会話をとおして十日町市を直接肌で感じてもらいました。

「うんめえと思ったらあんぽを作りに○○集落まで遊びに来てくんねかの」「米作り体験に来てみらっしゃい」と、期間中会場へ訪れた約15、000人に親しく声を掛けながら交流を誘いました。また、田舎暮らしに興味がある人やＵ・Ｉターンを希望している人たちのために農業体験や田舎暮らしなどの相談コーナーも設け、地域をＰＲしました。

ネットワーク会員
「雪ふる里村」
村長 羽鳥新吉さん
（川治上町２・57歳）

ネスパスのイベントへの参加は、野菜を売ることで交流につなげようと思ったのがきっかけです。結果は、期待以上の収穫でした。野菜の価格設定をはじめ品ぞろえや並べ方、すべてにおいて自分たちと都会の人との考えにはギャップがあり、気付いてみればこれまで「交流」につながるような売り方ができていなかった自分たちがそこにいました。

ネットワークに加入したことでイベントに参加でき、そこで私たちはたくさん勉強することができました。ネットワーク事務局から投げかけられる「きっかけ」を最大限に活用することや、会員同志やそこで出会った人との連携、意見交換を自分たちの活動にどう生かすか。それは自分たちしだいです。

「雪を含めた自然」を題材に「交流がしたい」。そして地域外の人々もいっしょに地域を守っていきたい。交流することで、地域のよさを再発見したい。そんな思いで、私たちはこれからも取り組んでいきます

創ろう！自分の田舎とおかまち！ ネットワーク会員募集中

「創ろう！自分の田舎とおかまち！」ネットワークには7月末現在で、15の市民や団体、地域が加入しています。皆さんの地域や集落もネットワーク会員になりませんか？

創ろう！自分の田舎とおかまち！ネットワークとは…

「地域おこし・地域活性化」を目的に「交流・体験」活動に取り組んでいる市内各地域や団体、市民の皆さん（これから取り組みを考えている皆さんも含む）のレベルアップを図るために、市民の皆さんで構成される組織です。

会員の募集は随時行っています。入会希望者は、左記までご連絡ください。

「創ろう！自分の田舎とおかまち!」ブログで情報を発信中！
http://tsukurou-tokamachi.daizinger.jp/

《申込み・問合せ》
創ろう！自分の田舎とおかまち！事務局
（総合政策課　企画政策係）☎757-3193
eメール：info@tsukurou-tokamachi.jp
HP：http://www.tsukurou-tokamachi.jp

西本町土地区画整理事業地区内の宅地を売却します

土地区画整理法第96条第２項の規定により定めた、西本町土地区画整理事業の保留地を売却します。

西本町　宅地の位置、地積及び売却価格

番号	地目	地積（㎡）	売却価格（円）
3	宅地	392.63	17,766,507
4	宅地	290.18	12,419,704
5-1	宅地	274.81	11,885,532
5-2	宅地	247.83	10,892,128
6-1	宅地	269.13	11,491,851
8	宅地	296.24	10,649,828
24	宅地	369.12	18,363,720
26	宅地	160.37	6,751,577

◆売却方法　公募
※１宅地の申込み者が複数の場合は抽選
◆申込み方法　日時：８月11日㈪～９月９日㈫
午前８時30分～午後５時30分
※土・日曜日、祝日を除く
場所：建設課区画整理室
◆抽　　選　日時：９月21日㈰　午前10時～
会場：本庁舎３階　全員協議会室
◆問 合 せ　建設課区画整理室　☎757-3150

各宅地の詳細や申込み方法などについては、市のホームページをご覧ください。　http://www.city.tokamachi.niigata.jp/

まち・むらトークの開催日程が決定しました

平成20年度に開催されるまち・むらトークの10月以降の日程が決定しました。下記の地域に市長が出向き、公民協働のまちづくりなどについて意見交換します。テーマは各地域協議会などが地域で決定します。詳しくは問い合わせてください。

開催日	地区名	会　場
10月1日㈬	十日町南地域協議会	川治公民館
10月2日㈭	松代地域協議会	松代総合センター
10月７日㈫	中条地域協議会	中条公民館
10月８日㈬	十日町西地域協議会	情報館
10月15日㈬	中里地域協議会	中里総合センター
10月28日㈫	吉田地域協議会	吉田ふれあいスポーツセンター
10月29日㈬	松之山地域協議会	松之山自然休養村センター
10月31日㈮	川西地域協議会	千手中央コミュニティセンター

開催日	地区名	会　場
11月５日㈬	大井田地区振興会	大井田コミュニティセンター
11月６日㈭	下条地域協議会	利雪親雪総合センター
11月11日㈫	十日町地域協議会	サンクロス十日町

■問合せ
総務課広報広聴係
☎ 757-3112

長寿医療制度
（後期高齢者医療制度）～お知らせ～②
制度の一部見直しについて

問合せ
介護国保課国保係
☎757-3735

保険料の納め方の変更ができます

長寿医療制度の保険料の納付方法は、原則として特別徴収（年金からの天引き）となっていますが、制度の一部見直しに伴い、次のいずれかの要件を満たす人は、特別徴収から普通徴収（口座振替）に変更することができます。希望する人は、介護国保課国保係へ申し出てください。

【口座振替に変更できる人】

○国民健康保険の保険税を確実に納付していた人（本人の口座のみ使用可）

○年金収入が180万円未満の人（世帯主または配偶者の口座のみ使用可）

【申請に必要なもの】

○後期高齢者医療被保険者証

○印鑑

○口座振替依頼書の本人控え（金融機関で口座振替依頼をすると発行されます）

◆納めた保険料は、所得税及び住民税の申告の際に、社会保険料控除の対象となります！

・特別徴収で納める人…加入者本人の社会保険料控除の対象。

・納付書または普通徴収で納める人…実際に保険料を負担している人（普通徴収の場合は口座名義人）の社会保険料控除の対象。

保険料の軽減割合が拡大されます

◎均等割額の軽減

平成20年度の均等割額が7割軽減されている世帯の人は、一律8・5割軽減とします。

【均等割額の対象】

同一世帯内の長寿医療制度加入者と世帯主（加入者でない人も含む）の合計所得金額が33万円以下の世帯

※軽減判定時の年金所得計算方法

年金収入―公的年金等控除額―特別控除（15万円）

◎所得割額の軽減

平成19年中の総所得金額が91万円以下の人（年金収入のみの場合は211万円以下）は、所得割額を一律5割軽減とします。

この軽減内容は、7月に送付した『平成20年度分の保険料のお知らせ』には反映されていません。該当する人には、8月以降に減額後の保険料をお知らせします。

保険料の納付が困難なときは…

保険料を納めるのが困難な場合は、介護国保課国保係の窓口まで早めに相談してください。分割納付などの相談に応じます。

会社の健康保険など被用者保険の被扶養者だった皆さんへ

長寿医療制度加入前日まで被用者保険（市町村国保、国保組合を除く健康保険）の被扶養者だった人も、新たに保険料を納めることになります。ただし、特別措置として平成20年４月から９月まで保険料の負担はなく、10月から翌年３月までは本来の保険料額の９割を軽減します（軽減後の額は1,700円となります）。

対象となる人で、７月中旬にお知らせした保険料額が1,700円となっていない場合は、介護国保課国保係まで連絡してください。

適用期間	軽減内容	
	所得割額	均等割額
平成20年４月～９月	かかりません	かかりません
平成20年10月～21年３月	かかりません	９割を軽減（軽減後の額1,700円）

高速インターネット基盤整備の工事が始まります

高速インターネット（Bフレッツ）基盤整備のため、いよいよ市内各地で光ファイバケーブルの敷設工事が開始されますのでご協力をお願いします。

市は3局舎エリアを整備

市報「だんだん」（2月25日号）でお知らせしたように、市が整備を行う3エリア（仙田・室野・飛渡）については、8月以降、来年3月中旬の期間で工事を行います。また、ほかの7エリア（十日町・土市・下条・千手・田沢・松代・松之山）については、NTT東日本が整備を進める予定です。

該当地域では工事期間中、光ファイバケーブル敷設のため路上作業や住宅敷地内での作業、工事車両や機材運搬車両による騒音など、市民の皆さんに大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

また、路上作業に伴って車線規制を行う場合があります。工事か所を通行する車両・歩行者は誘導員の指示に従うとともに、十分注意して通行するようお願いします。

■問合せ　総合政策課地域情報化推進室情報政策係
☎757―3196（内線233）

第5回十日町病院等の医療提供体制に関する検討会が行われました

7月30日(水)、十日町病院と松代病院のあり方などについて、専門的な立場やさまざまな観点から検討する「十日町病院等の医療提供体制に関する検討会」（座長：伊藤正一）の第5回の会合が、市役所で行われました。

今回は前回に引き続き、医療・保健・福祉分野の国・県・市の各種計画や平成18年に市が策定した十日町地域中核病院構想などを基に、第四回の検討会時に県の事務局（病院局）から示された両病院の診療機能などのたたき台に、各委員からの意見を反映する形で修正を加えた第五回検討会版のたたき台が示され、これに基づいて「十日町病院、松代病院のあり方」の検討が行われました。

次回も「十日町病院、松代病院のあり方」を中心テーマとして開催される予定となっています。

検討会をはじめ地域医療に関する事項について、市のホームページでもお知らせしますので、市ホームページ＜医療・保健・福祉＞地域医療をご覧ください。

■問合せ　地域中核病院建設推進室
☎757―3187（室直通）

農業委員会会長が決定しました

7月22日(火)、第1回の農業委員会総会が開催され、阿部三代繼さん（東枯木又・74歳）が会長に選出されました。

日本農業をめぐる情勢は、先日のWTOの交渉決裂など内外ともに厳しさを増しています。そのような中で再度市農業委員会会長の重責を担うことになりました。農業者の公的代表機関として全力を尽くす所存です。市民の皆さんのご理解ご協力をお願いします。

地域の安全は地域住民の手で守る

「水沢小学校区子ども見守り隊」が警察庁から地域安全安心ステーションの指定を受け、地域安全安心ステーション開始式が、7月11日㈮、水沢小体育館で行われました。同見守り隊は、平成18年9月から活動を開始し、現在PTAを中心に約100人が登録しています。

地域安全安心ステーションは、指定された地域の住民による自主防犯活動の促進を目的としています。水沢地域は十日町警察署管内でも自主防犯活動の活発な地域で、青色回転灯を装備した防犯パトロール車を備えるなど、子どもたちの安全や地域の防犯活動に取り組んできました。

開始式では、自主防犯活動に必要な物品（腕章・帽子・Tシャツなど15品目280点）の貸与や、子ども見守り隊の宮沢秀行隊長による「安全宣言」、児童代表からのお礼の言葉、隊員へ1・2年生による手作りのプレゼント贈呈などが行われました。開始式終了後、児童は地区ごとに分かれ、子ども見守り隊隊員といっしょに元気よく下校しました。

地域安全安心ステーションが中核となって、水沢小学校区の自主防犯活動を促進し、地域の安全・安心が一層高まることが期待されます。

■問合せ＝十日町警察署
☎752―0110

表彰おめでとう

優良運転者知事表彰

藤巻　浩三さん
（山野田・84歳）

藤巻さんは、長年バスの運転手として安全運転を心がけ、また交通安全協会役員として交通安全に貢献したことが認められました。「素晴らしい賞をいただいて感無量です」と話していました。

交通安全功労者知事表彰

石澤　義雄さん
（田中・66歳）

石澤さんは、43年間十日町地区交通安全協会役員を務め交通事故防止活動に携わり、さまざまな活動をとおして交通安全に貢献しました。「賞をいただいたのは、周りの役員の協力のおかげです」と話していました。

第29回 十日町市観光写真コンテスト審査結果

7月17日㈭、市本町分庁舎で第29回十日町市観光写真コンテストの審査が行われました。今回のコンテストでは市内外から88人255点の応募がありました。審査結果は次のとおりです。（敬称略）

◆推薦　小野　正宏（群馬県沼田市）

【農作業体験日】

◆特選　佐々木　勇（静岡県静岡市）

【粋で元気な十日町】

◆特選　岡田　昭彦（三条市）

【大白倉バイトウ】

◆入選（8点）
江部　堅市（南魚沼市）
小林　加津恵（大阪府豊中市）
桜井　邦彦（小千谷市）
柴田　泰男（静岡県静岡市）
関口　芳文（十日町市）
高橋　健吉郎（十日町市）
福崎　均（十日町市）
山田　英雄（静岡県静岡市）
※50音順

平成20年度 情報館主催

コンピュータ研修 後期 受講者募集

市民の皆さんから気軽にコンピュータを使用してもらうきっかけとして、情報館でコンピュータ研修を開催しています。前期では7月末までに110人が受講しました。コンピュータ操作とインターネット活用の基礎的な講習のほかにも、ワード（文書作成）やエクセル（表計算）の入門講座と一歩進んだ内容の応用講座があります。実際にコンピュータを操作しながら学べますので、興味のある人は気軽に申し込んでください。

■対象
コンピュータ初心者で、マウスやキーボード操作に不慣れな人や、文書作成や表計算などアプリケーションソフトの基本操作をマスターしたい人、基礎的な操作から応用へステップアップしたい人など、どなたでも受講できます。

■講座
講習は1日2時間で3日間のコースです。定員は各講座先着18人で、会場は情報館です。日程詳細は一覧表をご覧ください。

■受講料　1講座4,000円（テキスト代込み）

■申込み方法
電話または情報館窓口で申し込んでください。

■申込み期間
8月12日㈫～26日㈫午前9時30分～午後5時
定員になり次第締め切りますが、定員に達しない場合は、27日㈬以降も電話・窓口で随時受け付けます。
※申込みが5人以下の講座は中止することがあります。

■申込み・問合せ
十日町情報館（〒948-0072西本町2）☎750-5100

講座名	講習日程	時間
パソコン・インターネット入門（Windows Vista）	9月9日㈫・10日㈬・11日㈭	午後2時～4時
	9月24日㈬・25日㈭・26日㈮	午後7時～9時
	10月7日㈫・8日㈬・9日㈭	午後2時～4時
	10月21日㈫・22日㈬・23日㈭	午後7時～9時
	11月11日㈫・12日㈬・13日㈭	午後2時～4時
	11月18日㈫・19日㈬・20日㈭	午後7時～9時
ワード2007（文書作成）入門	9月9日㈫・10日㈬・11日㈭	午後7時～9時
	9月17日㈬・18日㈭・19日㈮	午後2時～4時
	10月15日㈬・16日㈭・17日㈮	午後7時～9時
	10月28日㈫・29日㈬・30日㈭	午後2時～4時
	11月11日㈫・12日㈬・13日㈭	午後7時～9時
	11月26日㈬・27日㈭・28日㈮	午後2時～4時
ワード2007 応用	9月24日㈬・25日㈭・26日㈮	午後2時～4時
	10月28日㈫・29日㈬・30日㈭	午後7時～9時
	11月5日㈬・6日㈭・7日㈮	午後2時～4時
エクセル2007（表計算）入門	9月17日㈬・18日㈭・19日㈮	午後7時～9時
	10月7日㈫・8日㈬・9日㈭	午後7時～9時
	10月21日㈫・22日㈬・23日㈭	午後2時～4時
	11月5日㈬・6日㈭・7日㈮	午後7時～9時
	11月18日㈫・19日㈬・20日㈭	午後2時～4時
エクセル2007 応用	10月15日㈬・16日㈭・17日㈮	午後2時～4時
	11月26日㈬・27日㈭・28日㈮	午後7時～9時

湯米心まつのやま

松之山支所
☎596-3131

地元に活力を 高校生地元企業見学会

7月22日㈫、安塚高校松之山分校3年生を対象に地元企業訪問と企業説明会が行われました。これは平成2年から松之山商工会と市が共催で開催しているもので、今年は13人が参加しました。午前中の企業見学では、平成17年度に新山工業団地に建設された「新山きのこ工場」を見学。続いて建設会社や旅館など4企業を訪問しました。きのこ工場では、担当者からナメコの生産施設としては日本一であることや、3つの会社がそれぞれ培養、生産・収穫、パッケージ作業を行い、共同作業で出荷していることなどが説明されました。

午後から大厳寺高原「希望館」を会場に行われた企業説明会では、高橋主計松之山商工会長が、「地元企業も頑張っていますが、若い人の力が必要です。一度外に出てみるのもいいですが、ぜひUターンしてほしい。そして地元に活力を与えてほしい」とあいさつ。その後、十日町職業安定所高卒就職ジョブサポーターの大嶋慈郎さんが、『就職に向けて』と題して講話を行いました。大嶋さんは、「十日町地域の求人は、震災復興も終わり減ってきています。仕事を選択するときには、自分が何をやりたいのか、先のことを見据えながら考えてほしい。まずは自分を知ることが大切。仕事を知るために、いろんな人の話を聞くことも必要です」と就職希望者へアドバイス。進学する生徒にも、「学校を出たら、何をしたいのか、何を目指すのかを考えて進学先を選んでほしい」と話し、参加した生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

交通安全お願いします！

夏の交通事故防止運動期間中の7月23日㈬、国道353号線小谷公園沿いで、松之山保育園園児が参加した交通指導所が開設されました。この取り組みは交通安全運動の一環として行われているもので、10年以上続いています。今年は年長児15人が交通事故防止を願い、手作りの「こうつうあんぜんぶじカエル」と書かれたカエルの折り紙を渡しながら、通りかかる車1台1台に元気よく「安全運転お願いします」と呼びかけました。大型トラックでは背が届かず、お巡りさんにだっこしてもらいながら渡すと、運転手も思わずにっこり。運転手は、「はい」と返事を返し、安全運転を約束していました。

笑いの祭典をたん能

7月31日㈭、山の上の能楽堂（松之山）で野村万作さんや野村萬斎さんなど万作の会による「真夏の笑い祭典・薪のある狂言」が開催されました。松之山地域の夏の風物詩となった笑いの祭典は今年で12回目。夕日が沈み、薄暗くなった会場にはかがり火がたかれ、幻想的な雰囲気に包まれた中での待ちに待った開演。今年は狂言が「魚説法（うおせっぽう）」と「仁王（におう）」の2演目、小舞では「海人（あま）」が上演されました。万作さんや萬斎さんたちの絶妙なしぐさや掛け合いに会場からは笑い声が上がり、市内外から訪れた約500人の観客は厳かな雰囲気の中での笑いをたん能していました。

かわに新聞

川西支所
☎768-3111

全国川西会議から新しい交流活動
～第3回古田旗争奪少年軟式野球大会に参加～

7月19日㈯～21日（海の日）、第3回古田旗争奪少年軟式野球大会（兵庫県川西市少年軟式野球連盟主催）が開催され、川西地域で選抜された12人の選手が新潟川西少年野球団として参加しました。平成9年の全国川西会議（ネットかわにし）設立を契機に、未来ある子どもたちにも交流の場をと、開催地である兵庫県川西市の呼びかけで、今回の参加交流が実現しました。

同大会は、兵庫県川西市出身で前東京ヤクルトスワローズ監督の古田敦也さんの発案で始まったもので、開会式で古田さんは、「野球は夏のスポーツ。暑さに負けず頑張ってほしい」と集まった野球少年たちに熱いエールを送りました。

憧れの古田さんは体も心も『大きい』人でした

当日は出場32チームが熱戦を繰り広げ、新潟川西少年野球団は1回戦で兵庫県伊丹市代表の桜台ハンターズと対戦。残念ながら0対9で敗退しましたが、来年に向け大きな目標ができた大会となりました。

19日㈯には、兵庫県川西市のチームと夕食交流会が行われ、選手同士が交流を深めました。主将を務めた渡辺和輝さん（上野小6年）は、「試合ではコントロールが悪く、負けて悔しかったです。どのピッチャーも球威があってすごかったし、古田さんに会えてうれしかった。いい経験をしました」と話していました。小さな交流から大きな翼を広げようと、選手たちの目が輝きを増した大会となりました。

『マイバッグ運動』展開中！

川西商工会女性部（吉楽幸子部長）は平成20年度事業として、再生紙の紙ひもを使用した編み上げバッグを作成・販売し、『マイバッグ運動』を展開しています。この運動は、手作りの紙ひもバッグを持って地元商店に買い物へ出かけてもらうことで、環境保護への意識啓発に加え、地域商工業の活性化につなげようと企画されました。

バッグは、女性部の皆さんが一つひとつ丁寧に編み上げた手作りで、補強・耐水などの工夫が施され、『紙ひも』とは思えない丈夫な作りとなっています。川西地域を中心に市内6か所で展示したところ、反響が高かったため、現在は追加作成を行っています。

『マイバッグ運動』の詳細は、川西商工会（☎768―2176）へ問い合わせてください。

こん身の一品です！

～夏を彩る～ 千手観音十七夜まつり

仁王門前のにぎわい

7月16日㈬・17日㈭の2日間、伝統の縁日「千手観音十七夜まつり」が開催されました。晴天にも恵まれ、約7千人の人手でにぎわいました。

千手観音は、征夷大将軍・坂上田村麻呂ゆかりの縁起をもちます。参道には多くの露店が並び、観音堂脇の特設ステージでは歌謡ショーが開催されました。花火大会も盛大に行われ、浴衣姿の子どもたちや親子連れなどが境内にあふれていました。

ときめきネットワーク㊳

子どもたちと過ごす毎日が宝物

中学生のときに保育園でボランティアをしました。それまで子どもと接する機会はあまりなかったんですが、園児とふれ合ってみて、いろんな発見がありました。子どもは、物事をすごく細かいところまでじっくり見るんです。大人だったら見向きもしないことでも、不思議がったりおもしろがったり。いっしょにいると同じ目線になれるので、だんだん目を向けなくなっていったことを気付かせてくれました。それ以来、自然と保育士を目指すようになりました。保育士になって4年目ですが、この仕事を大変だと思ったことはありません。確かに忙しいけれど、とても楽しくて、つらいことがないんですよ。幼くても、子どもたちは自分なりの考えをちゃんと持っています。それを尊重して、一人の人間として大切に接していけることを幸せだと感じます。何事にもくじけない心や思いやりの大切さを、日々の保育で伝えていけたらうれしいですね。

上村　有希 さん
1985年生
むつみ幼稚園・保育園勤務

先月の関口佳典さんからのバトンタッチ。

2009トキめき新潟国体 冬季大会スキー競技会 トキめきのキセキ

スポーツ振興課国体準備室　☎752-3103

７月10日㈭、ラポート十日町でトキめき新潟国体冬季大会等十日町市実行委員会の第３回総会が開催されました。

総会では、実行委員会会長の田口市長が開会のあいさつを行い、田口会長を議長に進行しました。報告事項では、第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」冬季大会スキー競技会の実施要項及びデモンストレーションとしてのスポーツ行事「モーグル」の実施などについて事務局が資料に基づき説明。続いて議事では、平成19年度事業報告及び第57回全国高等学校スキー大会報告、収支決算がともに承認されました。また、平成20年度事業計画（案）及び収支予算（案）は事務局の説明後に総務財務、広報市民運動、式典、競技、宿泊衛生、施設交通警備の各専門委員長６人が補足説明を行い、こちらも承認されました。

その後、㈶日本システム開発研究所主任研究員の木田悟さんを講師に迎え、「スポーツイベントを活用した地域活性化～国体開催の先にあるものとは？…～」と題した講演が行われました。終了後は懇親会が行われ、国体本番に向けて委員同士が親ぼくを深めました。

トッキッキグッズのコーナーがクロス10にあります！

トキめき新潟国体のマスコットキャラクター「トッキッキ」のさまざまなグッズがそろっているコーナーがクロス10物産ホールにあります。ハンドタオルやぬいぐるみなど、思わず手に取りたくなるかわいいアイテムがいっぱい。ぜひ一度お立ち寄りください。

我が家のアイドル（４歳未満の幼児）募集中！　申込み・問合せは総務課広報広聴係☎757-3112（内線213）まで

あいどるキャッチ 38

田邊　祐士 ちゃん　たなべ　ゆうとちゃん　平成16年７月21日生まれ　松之山

はずかしがりやだけど、運動が大好きでとっても活発なゆうとちゃん。ジャングルジムだって一番てっぺんまで登れます。誕生日にプレゼントしてもらったお気に入りの自転車で、元気にツーリングをする毎日です。

若井　琳 ちゃん　わかい　りんちゃん　平成16年10月14日生まれ　蓬平

れなお姉ちゃんが大好きなりんちゃんは、お姉ちゃんの友だちや親せきのお兄ちゃんとも大のなかよし。おままごとをしたり、ブロック遊びをしたり、いつもいっしょに遊びます。夏休みはみんなとたくさん遊べてうれしいりんちゃんです。

元気予報

自分のため家族のために　がん検診を受けましょう

問合せ　健康支援課成人保健係 TEL757-9764（直通）

死因トップはがん

厚生労働省の発表では、昨年のがんによる死亡者は、全国で336、290人に達し、一昨年より約7、000人増加しています。今、日本では3人に1人ががんのために命を失っています。がんは身近にある病です。

発症傾向を知る

がんが発症する年齢は、種類によって傾向があります。乳がんのように40代にピークがあるものもあれば、肺がんや前立腺がんのように高齢者に多いものもあります。子宮がんは20代から増加し、50代にピークがあります。そこで国は、がん検診の対象を40歳以上（子宮がんは20歳以上）と定め、法に基づく事業として市町村のがん検診事業を進めています。

市のがん検診実績

市では、胃・大腸・肺（胸部レントゲン・かくたん）・前立腺・乳房・子宮（頸部）の6つのがん検診（集団検診）を行っています。昨年度は、延べ29、603人が市のがん検診を受けています。

18年度の胃がん検診実績では、市の集団検診受診率は21・4％で、県の15・4％を上回っています。また、胃がん発見率も0・4％と、県平均の0・23％を上回る成果を上げています。医療機関や人間ドッグでがん検診を受けない人は、進んで市の集団検診を受けましょう。

受診申込み受付

市では、春先の市内全戸希望調査のほか、検診最終日まで随時申込みを受け付けています（大腸がん検診は事前の検便が必要なため11月21日㈮まで）。

まだ受診申込みをしていない人はこの機会に申し込んでください。自分のため、大切な家族のために定期検診を受けましょう。申込み・問合せは健康支援課成人保健係（☎757―9764）または各支所市民課へ。

検診種類	最終検診日	対象者
胃がん	11月28日㈮	40歳以上
大腸がん	11月28日㈮	40歳以上
肺がん	9月5日㈮	40歳以上
前立腺がん	9月5日㈮	50歳以上
乳がん	11月4日㈫	40歳以上
子宮頸がん	11月4日㈫	20歳以上

※乳がん・子宮頸がん検診は、２年に１回の受診ですので、昨年受診していない人が対象です。

芸術文化の息づくまちを目指して　石彫シンポ

7月26日㈯、芸術文化のかおるまちづくりを目指して毎年開催される、第14回石彫シンポジウムの開会式が市総合体育館北側広場で行われました。今回の参加作家は居上真人さん（徳島県）、松川善光さん（岩手県）、横山大観さん（東京都）。8月17日㈰までの開催期間中、同会場で作品の公開制作が行われるほか、ギャラリー6坪（稲荷町3）では参加作家の小作品展が開催されています。創作会場では真夏の炎天下の中、ひたむきに石と向かい合う作家たちの生命を吹き込む姿が繰り広げられます。これまで制作された作品は全部で65体。今回完成した作品は十日町シネマパラダイス前（本町6）、十日町商工会議所前（駅通り）、前菜屋たんと前（本町2）に設置されます。

まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3112内線213）へ、気軽にお寄せください。

川西中「まちづくり」出前講座

7月22日㈫、千手中央コミュニティセンターで、川西中学校2年生の生徒の要望で、まちづくり出前講座が行われました。同学年では、総合学習に「十日町市のまちづくり」をテーマにし、自分たちが住むまちの将来について考えています。この日参加した生徒35人は、雪まつりや市の雪対策の現状と課題、地球温暖化対策など、5つのグループに分かれて、テーマごとに市の職員から事業の取り組みを聞いて課題などを討議しました。地球温暖化をテーマにしたグループからは、市の温室効果ガス抑制への提言があるなど、住みやすいまちづくりに向け、熱のこもった意見が交されました。

観客魅了　田代神楽

7月20日㈰、田代七ツ釜公園の恒例行事「七ツ釜まつり」が行われました。田代集落に古くから伝わる、水の神様を奉る「水取り神事」や、獅子や天狗（てんぐ）が舞う伝統芸能「田代神楽」が披露され、観客からは大きな拍手が送られていました。初舞台で天狗を舞った同集落の滝沢誠さん（29歳）は、「天狗は強く、恐ろしく見せるために、動きを力強くしています。今後も神楽を絶やさないよう続けていきたいです」と初舞台を終え、ほっとした表情で話していました。

市民の安全・安心のために　県消防大会

8月3日㈰、県内消防の団結を強化し、消防技術の向上と士気の高揚を図ることを目的に、第59回新潟県消防大会が開催されました。午前中は消防団活動に関する意見発表会や、活動に貢献している団員の表彰式などがクロス10で行われました。午後から西小学校グラウンドで行われたポンプ操法競技会では、同大会が市内で開催されるのは20年ぶりとあって、地元から多くの応援団が詰めかけました。参加27チームのうち、市内からはポンプ車操法の部に十日町市消防団十日町方面隊第5分団、小型ポンプ操法の部に同団松之山方面隊第3分団が参加しました。ポンプ車操法の部は3位入賞、小型ポンプ操法の部は13位と健闘し、日ごろの訓練の成果を存分に発揮していました。

妻有を自転車で体感

7月20日㈰、2006年の大地の芸術祭から毎年開催されているサイクリングイベント「ツール・ド・妻有」が開催されました。県内外から120人のサイクリストが集まり、十日町市や津南町の棚田や里山を眺めながら約110㎞の起伏に富んだコースを風を切って走りました。東京都から参加した男性は、「地元のボランティアに支えられ、完走できました。妻有の自然を満喫しながら楽しみました。来年も絶対参加します」と、汗まみれの笑顔で話していました。

鮮やかな淡紅色にときを忘れ　二千年蓮（はす）観蓮会

7月27日㈰、小泉の宝泉寺で「宝泉寺二千年蓮を愛し育てる会」（馬場晃会長）主催の二千年蓮観蓮会が行われ、約150人が参加しました。同寺の二千年蓮は、蓮博士として知られる大賀一郎氏によって昭和35年に植えられ、一時は状態が思わしくなかったものの、島田彰雄住職が根切りなどの手入れをしたことで昨年からは数多く開花。今回地元主催での観蓮会となりました。参加者は朝日が差し込む中、淡紅色の花をめでながら朝茶会や謡曲会、蓮の茎を通して日本酒を飲む象鼻杯を楽しみました。本町4丁目から訪れた女性は、「花も朝日もきれいですばらしいですね」と話していました。

名物料理による地域づくり

7月29日㈫、十日町商工会議所青年部主催による講演会「ご当地グルメと地域ブランド戦略」が十日町商工会議所で開催されました。講師は、「B級グルメの地域ブランド戦略」など多くの著書を執筆している、一橋大学大学院商学研究科教授の関満博さん。講演では、地域の名物料理を地域振興の一つとしてとらえ、地域力の創造に成功した例を紹介。中山間地域問題を生かして地域ブランドを作ることを説き、結果よりも活動することの大切さを話していました。

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

当間の水辺の生き物大調査

当間地区で行う水田のほ場整備を前に、同地区に生息する生き物の調査が8月3日㈰、行われました。この調査は、環境に配慮したほ場整備を進めるため、地元市民と市が行ったもので、「森の学校」キョロロの澤畠拓夫研究員を講師に、ため池や湿地田などにどんな魚類や昆虫、植物などが生息するかを調べました。結果、絶滅危惧種であるホトケドジョウなど貴重な生き物も見つかり、参加者は当間の豊かな自然を改めて実感していました。この調査結果は、今後の計画に生かされます。

左から田口市長、泉田知事及び登窯設計者の陶芸家：吉田明さんによる火始めの儀。種火をとって登窯（左奥）に点火しました。

「未来への希望の火を灯す」陶芸センター登窯火入式

旧野中小学校を改修した「妻有焼陶芸センター」の登窯が完成し、地元「明日を考える会」（佐藤三代治会長）主催による火入式が行われました。式典には、泉田裕彦県知事を始め田口市長や県・市議会議員などが参列し、入間地区市民などとともに完成を祝いました。開式にあたり佐藤会長は、「閉校になった母校が陶芸センターに生まれ変わり喜んでいます。今後はこのセンターを核に地域の活性化に取り組みたい」とあいさつ。泉田知事は、「この陶芸センターは、県の地域プロジェクトのモデル事業に選定されています。ここで成功すると県全体が元気になります。多くの陶芸家を輩出し地域産業に結び付けてほしい」と祝辞を述べました。陶芸センターは10月4日㈯オープンします。詳細は8月25日号で紹介します。

tokamachi topics

十日町市民環境会議設立記念講演会

食の循環をめざせ

～バイオマス利活用による資源循環～

主催：十日町市民環境会議　十日町市

- ●日時：８月31日㈰　午後３時～５時
- ●会場：十日町情報館　視聴覚ホール
- ●対象：一般市民、市民環境会議会員　約100人
- ●申込み：不要。直接ご来場ください。

十日町市民環境会議の設立を記念して環境講演会を開催します。今回は東京農業大学の牛久保明邦教授による、食の循環をテーマにした講演です。

まだ食べられるのに廃棄される食品がどれだけ多いか。日本では廃棄される食品は食品全体の30％に上るとも言われていて、だれしも「もったいない」と思うはずです。日本の食糧自給率は約39％で、６割を海外からの輸入でまかなっています。輸入は船や飛行機での運搬に頼らなければならず、輸送の際に排出される二酸化炭素が地球温暖化の原因にもなっています。今回の講演会をとおして、世界の食料事情と環境問題について考えましょう。

講師：
牛久保明邦 教授

【講師紹介】
東京農業大学国際食料情報学部教授
○食料・農業・農村政策審議会総合食料分科会食品リサイクル小委員会（制定時）及び同食品リサイクル小委員会（見直し委員会）並びに家庭系食品廃棄物リサイクル研究会の各座長などを歴任

問合せ：市民生活課環境政策室　☎757-3740

GUIDE 催し座講

【なかさと盆踊り大会】

帰省中の友人・親せきを誘って盆踊りを楽しみませんか。●**日時**＝8月14日㈭午後8時～9時20分●**会場**＝ユーモール駐車場※雨天の場合はユーモール大広間●**問合せ**＝中里公民館（☎763―2493）

【上野しちんちまつり】

【第44回上野大仮装大会】●**日時**＝8月26日㈫午後7時～●**会場**＝旧JA十日町上野支店付近
【ザ・しちんちまつり】●**日時**＝8月27日㈬午後7時30分～●**会場**＝上野諏訪神社境内●**問合せ**＝市観光協会川西支部（☎768―4951）

【ベルナティオ夏まつり】

盆踊り、夜店、打ち上げ花火などを楽しみませんか。●**日時**＝8月23日㈯午後6時30分～9時20分●**会場**＝ベルナティオフォーラムセンター前●**出演**＝十日町市伝統芸能協会●**問合せ**＝ベルナティオ夏まつり実行委員会（☎758―4877）

【松之山郷民俗資料館 むかしの松之山写真展】

昭和20年代後半から40年ころの地域行事や温泉街の写真を展示しています。●**期間**＝～11月初旬午前10時～午後4時●**会場**＝松之山郷民俗資料館●**休館日**＝毎週火・水曜日●**入館料**＝大人200円、中学生以下無料●**問合せ**＝松之山公民館（☎596―2265）

【堀田正氏と十高美術部OB展】

昭和45年から16年間にわたり十日町高校で美術を指導した作家・堀田正氏と教え子たちのコラボレーションです。●**期間**＝～8月31日㈰午前9時30分～午後7時（最終日は3時まで、日曜・祝日は5時まで）●**会場**＝情報館●**休館日**＝毎週月曜日●**入場料**＝無料●**問合せ**＝十日町情報館（☎750―5100）

【川っぺり音楽祭】

清津川のせせらぎを聴きながらの野外ジャズライブです。●**日時**＝8月16日㈯午後6時～9時●**会場**＝清津川フレッシュパーク●**入場料**＝無料●**問合せ**＝高橋（☎090―4537―9472）

【岩手・宮城内陸地震復興支援チャリティ 桂寄席】

●**日時**＝8月23日㈯午後1時45分～（開場1時）●**会場**＝桂会館（中条上原）●**入場料**＝前売り大人1、200円（当日1、500円）、中学生以下600円（当日800円）●**出演**＝桂梅團治、桂壱之輔●**問合せ**＝山田（☎090―2316―4584）

GUIDE 募集

【北越急行㈱社員募集】

21年4月1日付け採用の社員を募集しています。詳細は問い合わせてください。●**募集職種・人数**＝運輸関係従事員4人●**募集締切り**＝9月19日㈮●**申込み・問合せ**＝北越急行㈱総務部総務課（☎025―770―2820）

【看護師・准看護師募集】

中条病院・中条第二病院では、看護師・准看護師を募集しています。見学・説明は随時受け付けています。勤務形態など気軽に問い合わせてください。●**申込み・問合せ**＝JA新潟厚生連中条病院（☎757―3018）

GUIDE スポーツ

【新潟県スポーツフェスティバル中越地区大会】

開催日・会場など詳細は問い合わせてください。●**期間**＝9月7日㈰～11月23日（勤労感謝の日）●**会場**＝中越管内各地●**種目**＝ソフトバレーボール・女子ソフトボール・ラージボール卓球・ターゲットバードゴルフ・年齢別ソフトテニス・年齢別バドミントン・インディアカ・女子バレーボール・ワンバウンドバレーボール・ユニバーサルホッケー・ラケットテニス・壮年野球※**種目ごとに申込み締切りが違いますので注意してください**●**申込み・問合せ**＝市総合体育館（☎752―4377）

【十日町体力づくり支援センター 夏の短期教室】

詳細やバス利用希望などは問い合わせてください。●**期間**＝8月18日㈪・19日㈫・21日㈭・22日㈮●**会場**＝十日町体力づくり支援センター●**対象**＝幼児・学童●**受講料**＝5、500円●**コース**＝プール初めてコース（幼児対象）、水嫌い克服コース、クロール習得コース、平泳ぎ習得コース、50M完泳コース●**問合せ**＝十日町体力づくり支援センター（☎758―3343）

【アルビレックス新潟試合観戦ご招待】

Jリーグディビジョン1第26節対ヴィッセル神戸戦（自由席）に招待します。●**日時**＝9月23日（秋分の日）●**会場**＝東北電力ビッグスワンスタジアム●**応募条件**＝市内在住●**募集人数**＝500人（応募多数の場合抽選）●**応募方法**＝往復はがきに①9月23日神戸戦②住所③氏名・年齢④電話番号⑤チケットの希望枚数（3枚まで）⑥後援会資料請求有無を記載し送付※1世帯

GUIDE 福祉・健保

巡回相談

南魚沼児童相談所と知的障害者更生相談所による、発達の遅れ・療育手帳の判定・不登校・性格行動上の問題など、児童や18歳以上の知的障害者に関する巡回相談です。●**日時**＝9月16日㈫午前10時～午後3時●**会場**＝松代総合センター●**相談員**＝児童福祉司、心理判定員、子育て支援相談員など●**申込み・問合せ**＝9月1日㈪までに福祉課子育て支援係（内線135）

司法書士・社会福祉士による無料相談会

高齢者や障害者の相続・遺言・介護・福祉・成年後見申立てなどに関する問題について解決のアドバイスをします。●**日時**＝9月15日（敬老の日）午前10時～午後4時●**会場**＝ながおか市民センター（長岡市）※原則予約制。ほかにも新潟・三条・上越会場あり●**申込み・問合せ**＝㈳成年後見センター・リーガルサポート新潟県支部（☎025―228―1727）

GUIDE その他

十日町地域振興局健康福祉部電話番号変更のお知らせ

十日町地域振興局健康福祉部（十日町保健所）の電話番号が、8月11日㈪から次のとおりダイヤルイン（直通）に変更となります。●**変更後の電話番号**＝庶務課・企画調整課：☎757―2400、地域保健課地域保健担当：☎757―2401、地域保健課保健指導担当：☎757―2402、衛生環境課：☎757―2707※FAX（757―2474）・エイズ相談電話（757―6012）は変更ありません●**問合せ**＝十日町地域振興局健康福祉部企画調整課（☎757―2400）

千年の湯（夜間便）無料巡回バスを運行します

停留所など詳細は問い合わせてください。●**運行日**＝8月20日㈬・9月3日㈬～10月1日㈬の毎週水曜日●**運行時刻**＝【行き】南新田（大野屋重機前）午後6時10分発～四日町（パールモータース前）6時15分発～宮下町（宮本公園前）6時21分発～袋町（十日町高校前）6時26分発～本町7（クロス10前）6時30分発～温泉着6時40分【帰り】温泉午後9時発※天候により経路の変更・運行時刻が遅れる場合があります●**問合せ**＝㈱まちづくり川西（☎761―1515）

働く人の出産・育児に関する県の貸付金のご案内

県では、育児・介護休業制度の定着と積極的な取得促進のため、育児・介護休業を取得する人や勤務時間の短縮制度を利用しながら育児・介護をする人へ生活資金を低利で融資しています。●**融資額**＝100万円以内●**金利**＝1・5％（固定）●**申込み**＝県労働金庫窓口●**問合せ**＝県産業労働観光部労政雇用課労働福祉・雇用均等係（☎02

地域安全ニュース

■問合せ：十日町警察署 ☎752-0110

平成20年上半期十日町警察署管内における犯罪発生状況は次のとおりです。

◆**刑法犯**

①総数は168件で、前年より減少しているものの、直近の５・６月は前年より増加しています。
②凶悪・粗暴犯の増加は暴行です。
③窃盗犯が全体の64％を占めています。多い順に、万引き（19件）・車上狙い（12件）・置き引き（12件）・侵入盗（11件）・自転車盗（10件）となっています。車や自転車から離れるときは鍵をかけましょう。
④振り込め詐欺は７件で被害総額1,300万円。県内では増加しており、手口が巧妙になっています。振り込む前に必ずだれかに相談してください。
⑤そのほかでは器物損壊が27件（前年より15件増）と激増しています。
⑥検挙数は72件47人で検挙率は約43％でした。

刑法犯の発生状況（20年１月～６月）

区分	20年	19年	増減
凶悪・粗暴犯	13	5	8
窃盗犯	108	141	-33
知能犯	16	26	-10
そのほか	31	23	8
計	168	195	-27

◆**特別法犯の検挙状況**

①廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反：不法投棄１件２人、不法焼却４件４人
②銃砲刀剣類所持等取締法違反：刃物の携帯禁止３件３人
③新潟県迷惑行為等防止条例違反：痴漢行為の禁止１件１人
④軽犯罪法違反：火気乱用の罪８件８人

※野焼き行為による林野火災などが多発し、不法焼却・火気乱用違反での検挙が激増しています。違法な野焼き行為は絶対にやめてください。

5―280―5260）または最寄りの労働金庫

職場でのトラブル解決を労働局が手伝います

新潟労働局総合労働相談コーナーでは、募集・採用、解雇・雇止め、配置転換、労働条件の不利益変更、いじめなどの就業環境問題など、労働に関するあらゆる分野の相談を無料で受けています。詳しくは問い合わせてください。●**問合せ**＝新潟労働局総合労働相談コーナー（☎025―234―5353）

設備投資を公的融資がバックアップ！

㈶にいがた産業創造機構では、創業・経営基盤の強化に必要と認められる新品設備（建物・車輌・工事関係は除く）の導入を支援しています。詳細は問い合わせてください。●**対象**＝従業員20人以下（商業・サービス業は5人以下）の事業者※ただし、従業員50人以下の中小企業者でも一定の要件を満たせば対象となります●**申込み・問合せ**＝㈶にいがた産業創造機構経営支援グループ（☎025―246―0052）

引き揚げ者の皆さんへ

税関では、終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきた皆さんが、当時国内に持ち込むことができず税関などに預けた通貨や証券などを返還しています。心当たりのある人は、上陸地が新潟以外でも、気軽に問い合わせてください。本人だけでなく家族でも手続きができます。【保管物件の虫干し】●**日時**＝8月20日㈬午前10時～午後3時●**会場**＝新潟歴史博物館敷地内旧税関庁舎（新潟市）●**問合せ**＝新潟税関支署統括監視官第2部門（☎025―244―9314）

※電話受付は平日の午前9時～午後4時30分

寄付ありがとう

7月25日届出分まで（敬称略）

●**十日町市へ**＝東北電力㈱（街路灯95灯）井川昇（新町新田・3連中鉄棒）
●**とおかまち応援寄附金へ**＝蔵品泰治（霜条）村山剛（新潟市）小林勝治（東京都世田谷区）滝澤公二（岐阜県可児市）田口常信（群馬県榛東村）柳寛次（神奈川県横浜市）
●**社会福祉事業へ**＝㈲宮幸酒店（車いす1台）
●**博物館へ**＝上村良一（太田島2）南雲幸一（中村）
●**情報館へ**＝春日克美（美咲町）五十嵐鉄司（会沢）林悦朗（南魚沼市）加茂市史編さん室（加茂市）県立新潟女子短期大学（新潟市）新潟市歴史博物館（新潟市）

中越沖地震義援金の配分が決まりました

新潟県中越沖地震義援金第２回配分計画で、県から市に配分された12,561,000円と、市に寄せられた義援金3,526,748円の合計16,087,748円の配分計画が決まりました。

◆**住家被害への配分**（総額9,750,000円）
全壊世帯90万円、半壊世帯22万５千円、一部損壊世帯３万円（金額は県が提示したとおり。ただし、被災時に市に住所を有し、高齢者のみの世帯あるいは義務教育終了前の子どもを育てていた世帯などの条件あり）を配分します。

◆**福祉団体への配分**（総額6,337,748円）
障害者の居住及び作業所などの整備を行う社会福祉法人など５団体に支援金として配分します。

●**問合せ**　福祉課援護係☎757-9739

集中豪雨等による河川の増水に注意！

思わぬ大雨で河川・道路がみるみるうちに増水することがあります。次のことに気を付けましょう。

◆**危険と感じたらすぐに自主避難を**
◆**早い段階で通報してください**
◆**水深が腰まであるときは、無理せず高いところで救助を待ちましょう（安全に避難できるのは、大人でもひざ上程度まで）**
◆**長い棒を使って、水面下の安全を確認してください（冠水した道路を歩行中、マンホールや溝に気付かずに落ちる場合があります）**

洪水は地震と違って、気象情報で予測ができます。いざというときの準備をしておきましょう。

◎**連絡・問合せ**
十日町警察署　☎752-0110
十日町地域消防本部　☎757-0119
総務課防災安全室　☎757-3197

あちこたね

▼先日取材で講演会に伺いました。取材と一言で言っても、写真を撮るだけのものやインタビューをするものなどいろいろな形態があります。その講演会は前者の形態。仕事を途中にしたまま取材に出たため、写真を撮って講演を少し聞いて帰ろうと思っていたら話がおもしろい。最後まで聞き入ってしまいました。講演はご当地グルメを地域振興に生かす内容（P17）。ユニークな視点から経済を分析しています。成功した多くの例に共通するのは普通の人が気付かない点に着目して始めること。それもバカな人にならなくてはならない。ここでのバカは、良い意味で熱心な人。情熱を持つことで周りもついてくる。まずは一歩を踏み出すことが大切と思った一日でした。

（笛）

▼先日、東京ドームに野球観戦に行ってきました。試合結果は応援していたチームが大敗を喫してしまったため大変残念でしたが、それでも久しぶりにビールを飲みながら、大きな声で声援を上げることができて、気分はそう快でした。

▼それにしても東京に行くといつも思うことですが、人が多いということです。東京ドームはもちろん、翌日訪れた新宿の街も、まっすぐに歩けないほどです。でも、この大勢の人の多くがそれぞれのふるさとを持っているのだと思うと、大都会を支えているのは地方だと考えることができます。十日町市にもお盆は大勢の人が帰ってきます。ぜひふるさと納税の寄附をお願いしたいと、思ってしまいました。

（高）

■発行／十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
E-mail th-somu@city.tokamachi.niigata.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp ■編集／総務課広報広聴係
携帯サイト

ジュニア芸術祭 38

松里小学校

ビートばんなしでたのしいな

福原麗奈さん（１年）

プールで泳いでいるところです。ビートばんを使わないで５メートルも泳げました。水の中でブクブクといきを出しているところをくふうしてかきました。

ゆったりラッコ

小野塚太郎さん（２年）

ラッコのようにゆらゆらと泳いでいるところです。ビート板をおなかにあてて泳いでいると、ラッコみたいなきもちになれます。楽しい感じがうまくかけたと思います。

たくさん練習した花笠

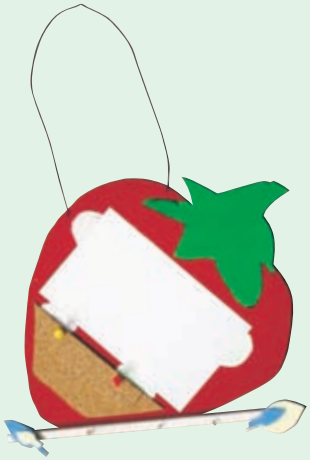
髙橋順平さん（３年）

運動会でおどった花笠おどりの練習をしているところです。うしろのフェンスが細かくて描くのが大変でした。しっかり練習したので、本番はバッチリおどれました。

GOALだ！　負けないぞ

柳　依里さん（４年）

運動会の８００ｍ走の練習をしているところです。苦しいから口で息をしながら腕を大きく振って走りました。練習では１位になれたけど、運動会の日は雨になっちゃって、体育館で距離を縮めて走りました。



いちごのお知らせ

髙橋美帆さん（５年）

私が大好きなイチゴの伝言板です。イチゴは明るい赤色なので実物をよく見て色を混ぜました。地球温暖化で草木が枯れるところもあるけど、イチゴなどを守るためにも、みんなで環境に気を付けようね。

かぜひき　おばけ

中村功士さん（６年）

板を丸く切ったら、おばけの形に見えたので、マスクをコルク板で、熱覚ましシートにホワイトボードを使って、かぜひきおばけの伝言板にしました。家の部屋に飾るので、夜も怖くないかわいいおばけです。

市民の動き

■人　口　61,574人（＋７）男　30,136人（＋10）女　31,438人（－３）
■世帯数　19,993世帯（＋13）７月末現在（　）は前月からの増減